

② 学 校 教 育

1 学校教育の方針

原村の歴史と伝統の上に立って、児童・生徒の実態や時代の要請、村民の願いをふまえ、21世紀を担う児童・生徒の育成を図る。

(1) 基本方針

- 幼保・小中連携一貫教育の推進
本村は、1保育園、1幼稚園（私立）、1小学校、1中学校の1村1園・1校体制であり、この利点を十分に生かした教育をすすめる。
- 自信と誇りをもたせる教育の推進
何事にも主体的・意欲的に取り組み、もてる力を十分に発揮し、覇気に富んだ心豊かな子どもの育成を図る。
- 郷土に学び、郷土を愛する教育の推進
広い世界に目を向けるとともに、郷土のすばらしさを学び、郷土との絆をいっそう強める教育（原村学の充実）をすすめる。（日本で最も美しい村づくりを目指して）

(2) 令和2年度のスタートにあたって「原っ子は、原村みんなの力で育てよう」のさらなる推進を図る

① こんな子どもに育てたい（目標）

「賢く」・「優しく」・「たくましい」原っ子の育成（けやきの心、元気で明るいあいさつ）

- ・元気な体、強い心でやりぬく原っ子
- ・郷土原村に誇りと愛着をもち自信をもった、逞しい原っ子

② 新学習指導要領全面実施に向けて（学力の向上、生きる力の醸成）

- ・「主体的・対話的で深い学び」の具現に向けて（児童・生徒同士のかかわりを大切にした教育）
小2・5年は30人規模学級実施。
小学校5・6年生「英語教科化」の実施。「道徳」の教科化にともなう授業改善の推進。
「英語教育支援アドバイザー」による授業支援体制の充実。
村費講師・支援員の配置（小6名、中6名）。
- ・幼保・小中連携による一貫教育推進
村教委、各園、各学校の職員が一堂に会し、原村の子どもたちの課題やよさ等について共通理解を図るとともに、幼保・小中の連携した指導が一層進められるようにする。
（原村教育研究会）
共同行事、共同作業等での交流、算数・数学・英語学習を中心とした一貫教育の推進、生徒指導、キャリア学習（「原村学」の推進）、エコ教育、環境教育
- ・思いやりの心あふれる原っ子に
気持ちの良い明るい挨拶、友達のよさに学ぶ（いじめのない学校）
- ・笑顔で登校できるような楽しい学校（歌声の響く学校）

③ 開かれた学校づくり

- ・学校・家庭・地域連携の推進
部活動・クラブ活動の指導者、総合的な学習（原村学・キャリア教育）、教師の研修（原村を知る・地域行事に参加）
- ・情報の提供、学校自己評価の有効活用……学校参観、学校公開、学校だより、学年通信、各種「たより」などによる家庭教育の啓発
- ・信州型コミュニティースクールの強化・推進（地域ボランティアの組織化、学校評価及び相互理解と支援体制づくり）
- ・児童生徒の提言による村づくり推進
原村の担い手として、体験・調査活動・交流等から村づくりの提言を（中学生議会による推進、総合的な学習の時間の活用等）

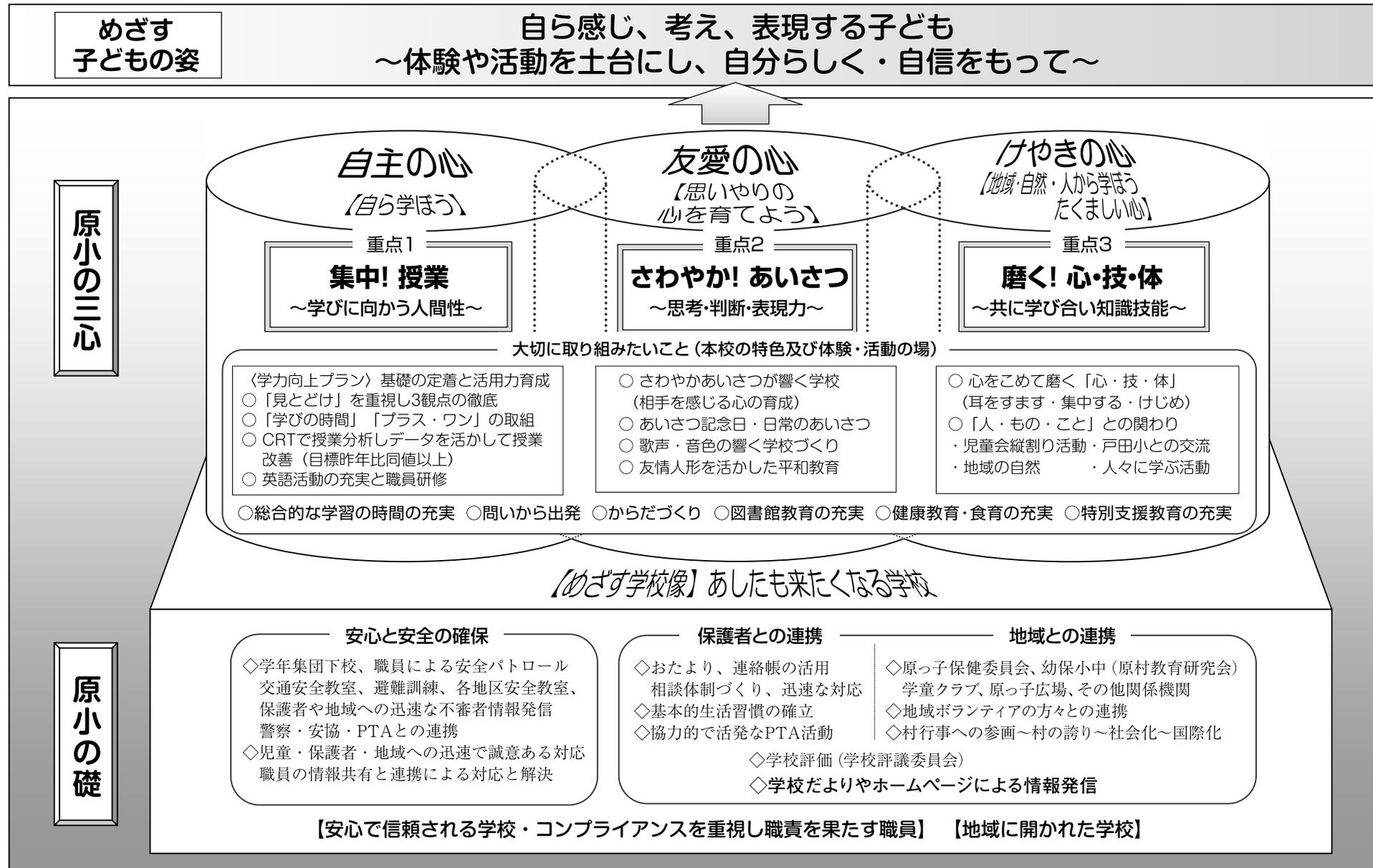
④ 日常の安全点検と指導の徹底

- ・「家庭児童相談員」「家庭教育相談員」「教育指導主事」等による、きめ細やかな支援体制づくりと、幼保・小中一貫による継続的・連続的支援の充実

- ・「危機管理マニュアル」の作成・見直しと職員意識の向上に向けての研修
- ・報告・連絡・相談の徹底と各種課題への早期対応
- ・個人情報保護管理の徹底（情報の持ち出し禁止等）
- ・体罰、各種ハラスメント、飲酒運転等の非違行為の厳禁（誓約書、チェックシートの活用）
- ・年度初めの交通事故（自転車）防止、各種安全指導、登下校時安全対策、通学路における危険箇所の確認と対応（巡回等）
- ・児童生徒・保護者の目線に立った学校経営・学校運営（地域開放参観）
- ・学校へ寄せられる声に、誠実で丁寧な対応（保護者・担任・子どもとの信頼関係づくり）

2 原小学校の教育

(1) 令和2年度 原小学校教育構想 (ランドデザイン)



(2) 教師指針

1 教科指導の充実

- ◎「授業は教師の命である」と考え、教材研究を十分に行いながら計画・準備をし、毎時間のねらいを明確にして、学ぶ楽しさや喜び、定着や発展等を仕組み、学力が高まるような授業改善に努める。
- ◎児童があって教材があり、教師は児童の支援者であることを考え、児童一人一人のよさや発想・課題を大事にして、一人歩きのできる子どもの育成に努める。
- ◎日常より児童の実態を十分に把握し、学習後の児童評価（振り返り）や教師評価を累積しながら、一人一人の児童のもつ個性の伸長を図る。

2 生徒指導の充実

- ◎どの子にも居場所があり、生きがいや存在感のもてる学級・学校づくりに努め、児童相互の支え合いを大事にした集団活動を創造する。
- ◎子どものよさをとらえて、教育活動のあらゆる場面で称賛したり共感的に受け止めたりしながら個々に喜びと自信をもたせ、一人歩きのできる子どもの育成を図る。
- ◎一人一人の違いを認めたり、互いに尊重し合ったりして、心のふれ合いを大事にしながら、人間尊重の精神と感覚を培う。
- ◎教師自身のものの見方・考え方、生活態度等が子どもたちへの生き方に反映することから、教師自ら深い教養と社会人としての自覚をもち、率先垂範する。

3 環境・安全教育の整備と充実

- ◎危機管理意識をもち、校地・校内全域にわたって整備・美化に努め、楽しく充実した学習ができる学級環境や学習の場を整える。
- ◎施設・設備・環境などの機能性を考え、教育諸条件の整備と充実を図りながら、日常の教育活動に生かすよう効果的に活用する。
- ◎健康安全に対する態度と実践力を育て、自己の健康管理ができる児童の育成を図ると共に、地域の各機関やPTAの協力を得て、学校内外の健康・安全に関する環境・整備に努める。

4 教師としての資質の向上

- ◎教育公務員としての自覚をもち、その義務を果たす。
 - (1) 法令の遵守と、教職員としての専門性の向上（非違行為防止委員会設置）
 - (2) 守秘義務の遂行
 - (3) 危機管理意識の高揚と学校事故の防止
 - ①安全に学校生活が過ごせるよう日常点検を徹底する。
 - ②体罰の禁止と、教職員による不祥事の根絶を図る。
 - ③子どもを愛し、保護者から信頼される教師を目指す。
- ◎校務については、今までの積み上げや伝統を大事に受け継ぐと共に、その先生の持ち味を生かし、一つでも新しいアイデアと工夫を加えて提案し子どもを中心とした運営を図る。
- ◎「教師は人なり」の精神に立ち、教師自身の見方・考え方・生き方を見返ししながら、学習指導の研鑽に励み、確かな実践力と豊かな人間性を身につける。
- ◎報告・連絡・相談を密にして、共同責任者としての自覚をもち、信頼と和の心で協力し合い職責を果たす。
- ◎教師一人一人が「豊かな心をもち、自ら学び自ら考え判断・行動し、よりよく問題解決する資質や能力を育てる」ための自己研究をすすめる。

5 家庭・地域との連携

- ◎保護者の願いや期待を真摯な態度で受け止め、誠意をもって説明したり応えたりする。
- ◎学年便りや学校便り等によって学校の情報を知らせ、理解や協力を得られるようにする。
- ◎地域に支えられていることを自覚し、地域の人々との交流を大切にしながら、地域に開かれた学校をめざす。
- ◎原村の豊かな自然や地域素材を生かした教材化に努めながら、郷土愛の高揚を図る。

学校経営を支える望ましい教師像

- 1 心身ともに健康な教師
- 2 子どもをよく理解し子どもの心に寄り添うことのできる教師
- 3 創意工夫をこらし、生き生きとした学級づくりに努める教師
- 4 仕事に誇りと責任をもち、情熱をもって指導できる教師
- 5 児童・保護者や地域の人々に親しまれ、信頼される教師
- 6 常に研鑽を重ね、謙虚に自分を磨き続ける教師

(3) 教育計画

一 教科指導

1 研究テーマ

「子どもが夢中になって、感じ・考え・表現する授業の創造」～「人・もの・こと」とかかわり、
学び続ける子ども～

2 授業づくりの視点

(1) 合い言葉（5K・6K）を生かした授業づくり

「かかわる（聞く）」「感じる」「考える」「書く」「語る」

(2) 3つの場づくり

「豊かな体験や活動の場」「考え合う場」「表現する場」

3 本年度の研究

(1) 生活科・総合的な学習の時間研究部会

○地域の人・もの・ことを題材に、一人ひとりの願いを生かした課題解決学習について実践を
積み重ねていく。

○学級の特色や課題を大切に活動活動を構想していく。

○外部より指導者を招聘し、全校研究会を実施する。

(2) 国語科研究部会

○新学習指導要領について理解を深める。

○昨年度のCRT学力検査から、各学年の課題となる点を分析し、授業に生かす。

○小中連携を視野に入れ、系統的な学習指導について、授業実践を通して学び合う。

(3) プログラミング教育部会

○プログラミング教育について理解を深め、誰でもできる授業づくりを研究する。

○プログラミング的思考を意識した学習指導について、授業実践を通して学び合う。

○全職員がプログラミング教育を身近なものに感じられるよう、諏訪東京理科大と連携をとり、
研究会や研修会を実施する。

二 生徒指導

一人一人の児童が、健全に成長し、明るく希望にみちた生活が安心して送られるよう次の点を大切に
指導する。

○児童の実態を把握し一人一人に適した、きめ細かい指導をする。

○学校内外の生活のきまりを守り、きちんとした生活習慣が身につくように指導する。

○学校内外の生活指導にあたっては、家庭との連携を図りながら指導する。

○PTA 校外委員会・中諏生徒指導連絡協議会・他機関と連携を図りながら指導にあたる。

三 特別活動

○特別活動の目標は、「望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図
るとともに、集団の一員としての自覚を深め、児童相互が協力してよりよい生活を築こうと
する自主的・実践的な態度を育てる」ことにある。学級活動、児童会活動、クラブ活動、学
校行事などを通し、本校の教育目標が達成できるように努める。

四 課外活動

1 リコーダー合奏団

(1) 目標…リコーダー演奏を通して、音楽を楽しむ心を育てるとともに、団員一人ひとりのもっ
ている個性や能力をさらに伸ばさせ、その子たちを核として学校全体の児童のリコーダーに対す
る意識や技能を高める。

(2) 構成…4・5・6年生の希望者〈年間通して〉

(3) 練習…火～金の始業前と火・金の放課後

(4) 発表の機会…様々なコンクールや音楽会、地域の施設での発表会等

- 2 合唱団
 - (1) 目標…合唱活動を通して、個々の持っている個性や能力をさらに伸ばさせるとともに、合唱団員が全体や授業の核となり、全校・クラスの歌声を高める。
 - (2)～(4) は、リコーダー合奏団に準ずる。
- 3 スケート
 - (1) 目標…児童の持つ個性・能力をさらに伸ばさせるとともに、学校全体のスケート学習の核となる。
 - (2) 構成…1～6年生の希望者
 - (3) 練習…シーズン前から陸上や氷上でのトレーニングを適宜行う。
 - (4) 活動内容…陸上トレーニング及び各種大会への参加。活動は村スケートクラブと連携して行う。

五 さらに充実した教育を目指して

- 1 プログラミング・視聴覚教育

コンピュータに親しみ、自ら情報を収集したり、選択したりして問題を解決する素地を養うとともに、プログラミング的思考を育てる学習を進める。
- 2 図書館教育

朝の一斉読書や読み聞かせ、図書館の時間等を通して読書に親しむとともに、進んで調べ学習ができるようにする。また、読み聞かせボランティアのカントリーマアムの協力を得て、読書に親しむ。
- 3 健康教育

心身ともに健康な生活をするために、望ましい生活習慣を身につけさせるとともに、自分の健康を守るために自ら判断し行動できるようにする。
- 4 人権福祉教育

日常生活の中における差別や偏見に気づき、それを許さない態度や差別をなくす実践力を養うとともに、地域や家庭との連携を図り、生涯を通じて主体的に福祉にかかわろうとする態度を育てる。花作りを通して子どもたちの心を育てる。
- 5 特別支援教育

特別な支援を必要とする児童が、健康で明るく落ち着いた学校生活を送ることができるように、一人一人の実態を把握し、発達段階や特性に応じてよりよい環境を整え、それぞれの児童の可能性を最大限伸ばせるようにする。
- 6 環境教育

緑化活動やゴミの分別・資源化、節電や節水等、身近な環境保全の取組について理解を深めるとともに、身近な環境を守る実践的態度を養う。

 - (1) みどりの少年団への加入
 - 全校…環境委員会を中心に花などの栽培活動推進
 - 4年生…学友林での作業・活動
 - 環境委員会を中心に「みどりの少年団交流活動」への参加
 - (2) 星空観察会
 - 天文台を利用したり、外部講師を招聘したりしての観察会の開催
- 7 食育

感謝の気持ちを持って食事をするができるようにするとともに、からだと食べ物の関係について理解を深め、望ましい食習慣を身につける。また、食事のマナーを守って楽しい食事ができるようにするとともに好ましい人間関係を育む。
- 8 清掃整美教育

校内の生活環境を整えたり、校舎内外の美化活動を行ったりすることを通して、勤労と協力に関わる実践的態度を養う。重点活動としての「耳すま清掃」を推進する。
- 9 安全防災教育

自他の生命を尊重し、日常生活を安全に保つために必要な事柄を理解し、進んできまりを守り、安全に行動できるようにする。さらに、災害に関わる事柄を理解し、避難訓練等を通して適切に行動できるようにする。

10 国際理解教育

外国語活動・外国語科を通して、英語に親しむとともに、世界の国々の文化や歴史について関心を高める。また、英語活動ボランティアの EATT の協力を得て、活動の充実をはかる。

11 学社連携・キャリア教育

外部講師やコミュニティスクールの組織を活用しながら、自分の将来について夢や希望を持たせるとともに、日常生活と将来とのつながりについて理解を深める。

12 就学前教育

来入児が心身ともに健康で明るい学校生活を送ることができるよう、保護者、保育園、幼稚園、小学校が連携を深め、入学準備を進める。

(4) 原小学校のあゆみ

(1872年)

- 明治5年 (府県の学校をすべて文部省の管轄とする)
(筑摩県権令学校創立告諭書並びに学校入費金差出方取計振を村に配布し学校設立を呼びかける。)
(国民皆学を期し、学制頒布される)
貫一学校(柏木)3月創立9月12日開校、通学区柏木・菖蒲沢、校舎柏木区共有家屋地藏寺、長泉学校
(払沢)通学区払沢、校舎長泉庵
- 明治6年 (大陰曆を廃して太陽曆を採用する。明治5年12月3日を明治6年1月1日とする)
単恵学校(中新田)通学区中新田、校舎村特共有家屋薬師堂
勸開学校(ハッ手)通学区ハッ手
情善学校(柳沢)通学区柳沢・大久保、校舎柳沢共有家屋
- 明治7年 (筑摩県権令永山盛輝が学事奨励のため、伊那・諏訪両郡330余の小学校を巡視正則教授を実施実演して
村民に開導説諭する)
・単恵学校を中新田学校(4月校舎移転、深叢寺本堂へ)・貫一学校を柏木学校
・勸開学校をハッ手学校・長泉学校を払沢学校・情善学校を柳沢学校と改称する。
- 明治8年 (大久保・柳沢・ハッ手・払沢・中新田・室内・菖蒲沢・柏木の八新田村を合併して、戸長制原村を成立
する)
(学齡を満6歳から14歳までとする)
- 明治9年 (日曜日は休暇、土曜日は正午より半休とする布告が出る)
(筑摩県(飛騨は除く)と長野県とを合併し長野県となる)
(柏木学校校舎増築旧寺へ建継ぐ)

(1877年)

- 明治10年 (上等小学・下等小学の課程を新設)
- 明治12年 払沢学校校舎類焼臥竜堂借用7月増築落成
- 明治14年 中新田学校 諏訪郡第35番小学公立中新田学校と改称する。
柏木学校 諏訪郡第37番小学公立柏木学校と改称する。
払沢学校
ハッ手学校
柳沢学校
(文部省、小学校教則、綱領を定め、従前の下等小学校4年・上等4年を改正し、初等科3年・中等科3年・
高等科2年とし初等科を義務教育とする。修身を重視し、歴史は日本史のみとする布達が出る)

(1882年)

- 明治15年 中新田学校学級編成を加える。初等科・中等科各3年各科の階級を6級に分け、毎級6ヶ月の修業とし、
在学期間通して6ヶ年とする。教科目は、初等科は修身・読書・習字・算術・体操。中等科は修身・読
書・習字・算術・体操・地理・歴史・図画・博物・物理・裁縫。
- 明治16年 中新田学校、授業日数266日、在籍児童数平均116人、日々出席平均児童数37.2人。
- 明治17年 郡長、各学校監視のため巡回する。
- 明治18年 (学務委員を廃し、学務を戸長に移す)
- 明治19年 (わが国最初の小学校令が公布され、義務教育年限を4年とする)
中新田学校は、諏訪郡村立第9番学区原学校中新田支校となる。
柏木学校は、諏訪郡村立第9番学区柏木分校となる。
ハッ手学校は、廃校となる。
払沢学校は、諏訪郡村立第9番学区原学校となる。
柳沢学校は、諏訪郡村立第9番学区柳沢仮分教場となる。

(1887年)

- 明治20年 (小学校規則制定される。小学校を尋常、高等の2種とする)
(小学校の学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。これを1学年の修業期限と定められる)
原尋常小学校と改称、8月新築校舎(ハッ手)に移転し、彫刻「友愛」ができる。
中新田・柏木は分校とし、柳沢・払沢仮校舎を閉鎖する。
- 明治24年 諏訪高等小学校原分教場設置
- 明治25年 原尋常高等小学校設置、中新田・柏木に分教場をおく。
- 明治26年 原・泉野高等小学校設置
- 明治31年 中新田分教場校舎建築(中新田区裏ノ尾根)
- 明治35年 原尋常高等小学校となる。
通学区 本校 大久保・柳沢・ハッ手・払沢・室内の一部
// 柏木分教場 柏木・菖蒲沢・室内の一部
// 中新田分教場 中新田
- 明治44年 柏木分教場移転新築落成
- (1912年)
大正元年 本校舎増築落成、中新田分教場増築

- 大正6年 本校舎火災
大正9年 本校舎移転新築（払沢区）
(1930年)
- 昭和5年 本校舎1棟増築
昭和11年 雨天体操場1棟増築
昭和16年 原国民学校発足、三仮教場廃止
昭和22年 六三制による原小学校発足。原小学校PTAできる。
昭和26年 ハヶ岳分校開校、28年閉校される。
昭和29年 北校舎解体、新校舎落成
昭和30年 給食調理室改築落成
昭和33年 校庭スケート場竣工
昭和34年 伊勢湾台風により体育館全壊、中校舎大破
昭和35年 特殊学級認可開設（4月1日）
中校舎補修、体育館再建落成（9月27日）
昭和39年 学校プール竣工、給食室設備充実
昭和42年 鉄筋コンクリート三階校舎新築落成（27教室）ブロンズ像「雄飛」建立
昭和44年 校歌制定（4月26日）
昭和47年 原学校開校百周年記念式典
昭和48年 小中分離し、原小学校PTAとなる。
昭和53年 管理棟改築落成、天文台完成。
昭和54年 管理棟前舗装、粘土釜取付小屋設置
昭和56年 教室・特別教室にテレビ・ビデオ設置。第29回子ども音楽コンクール東日本大会理科研究優良校として、ソニー理科教育振興金30万円が授与される。
昭和57年 放送室調整卓設置等によりテレビ放送施設完成開局。音楽コンクール東日本大会リコーダー重奏で最優秀賞、全国大会にテープ出場
昭和58年 東日本大会に合奏重奏両部門出場、重奏で優秀賞を受ける。みどりの少年団結成
昭和59年 第1回青い目の人形の集いが行われる。
舎外物置小屋2箇所、舎内書類収納庫1箇所完成
昭和60年 原村社会体育館が完成、体育学習に使用できる。
子ども音楽コンクールにてリコーダー合奏優秀賞。「子ども音楽祭」に出場、テレビ放映される。
昭和61年 FBC花壇コンクール中央審査の結果優良校。子ども音楽コンクール東日本大会にてリコーダー合奏最優秀校全国大会に出場。長野県学校給食優良校賞授賞。
昭和62年 岩村田営林署より、サラサドウダンの苗木100本購入、学校造園整備計画の一環として校長室、職員室前の花壇に植栽。
南便所屋根の改修工事、職員住宅駐車場完成。
富士見町境 画家小松乙彦氏（帝国美術学校、現武蔵野美大卒）より、日本アンデパンダン展出品作の油絵100号の大作「子供たち」の寄贈。
リコーダー合奏団、東日本大会出場
昭和63年 教室棟屋根全面塗装、給食室床全面塗装。
土俵工事完成、横綱大乃国来校（農協祭行事にあわせて）土俵開きを行う。
NHK合唱コンクール出場、銀賞受賞。教育課程研究協議会「特別活動」発表。
県民コンサート（原村会場）合唱団、リコーダー、母親コーラス出場。
SBC子ども音楽コンクール、リコーダー合奏優良賞、重奏優秀賞受賞。
第39回全国学校給食研究協議大会で「学校給食」文部大臣表彰受章。
第38回全国学校保健研究大会で保健及び学校安全に関する文部大臣表彰受章。
教員住宅（6世帯分）完成、12月より入居。
諏訪ジュニアスケート大会、男子リレー優勝。軽井沢スケート大会、男子リレー優勝。
- (1989年)
- 平成元年 普通教室棟の水洗便所新築。 職員便所水洗化工事。
プール配水管工事。 給食室床塗装補修工事。
FBC花壇コンクール中央審査で優良賞を受賞。
長野県幼児教育課程研究集会開催。軽井沢スケート大会女子総合優勝。
平成2年 南便所・渡り廊下新築。教室棟壁面塗装。体育館東壁面塗装。小動物飼育小屋設置。玄関屋根庇補修工事。
プールブロック補修工事。コンピューター3台設置。
SBC音楽コンクール（合唱団優良賞。リコーダー優秀賞受賞）
軽井沢スケート大会、女子2年連続総合優勝。
原村文化・スポーツ奨励賞、スケートクラブ女子チーム受賞
平成3年 管理棟屋上防水工事。管理棟壁面防水塗装。教室棟ベランダ工事。校庭石垣積み替え工事。
プールコンクリート塀改修、音楽室照明増設。焼却炉改築。
SBCこども音楽コンクール（合唱の部優良賞。 リコーダー合奏の部優秀賞）
SBCこども音楽祭（リコーダー合奏団招待出場 TV放映）

- ひまわりコンクール「花壇の部」1年生優秀賞。
- 平成4年 管理棟廊下壁面クロス張替え。各教室に掲示板設置、流しの取り替え、照明器具増設。校庭石積み工事及びプールフェンスの改修。
4年生宿泊学習を茅野市「自然の森」で行う。信濃美術館特別移動展全校で見学。
学校週5日制9/12より実施。
- 平成5年 給食棟屋根塗装工事。教室棟ベランダで改修工事。職員更衣室張替工事。
SBC音楽コンクールリコーダー優良賞。冬期は12月中旬より2月までスケート滑走可。
- 平成6年 中庭に「丸太とりで」設置。小学校教育課程研究協議会「社会科」発表校。
プール浄化槽新設工事。教室棟3F廊下・階段ルーム塗装工事。家庭科室・学童クラブ照明灯増設工事他。
SBC子ども音楽コンクールリコーダー合奏優秀賞。
- 平成7年 児童昇降口スチールドア取り替え。教室棟・管理棟屋根塗装、床ロンリユーム・家庭科室カーペット・教室掲
示板クロス張り替え。理科準備室プレハブ増設。児童下足棚作り替え。
各種スケート大会（1位18）等で活躍。日韓ジュニアスピードスケート大会に2名参加。
- 平成8年 教室棟窓サッシ総入れ替え・ボイラー取り替え・児童玄関屋根塗装・グラウンドフェンスおよび灯油タンク防
油堤新築・体育館ステージレールと幕取り替え、掲示板と照明器具増設・給食室O-157対策工事多種。
南信地区学校図書館教育研究指定校発表。
県ジュニアスピードスケート競技会、スーパースプリント選手権等1位、3位入賞他。
- 平成9年 教室黒板塗り替え。機械室石綿固化工事。給食室手洗器取り替え工事。遊具（シーソー）と教材掲示装置の
購入。
東日本大会リコーダー合奏団優秀賞。
県ジュニアスピードスケート大会入賞、諏訪地方スケート大会入賞、南信クラブ対抗スケート大会女子総合
3位、南信親善スケート大会入賞、松原湖スケート大会入賞。
- 平成10年 新体育館を建設し、竣工式を3月10日に行う。旧体育館は8月にとりこわし38年の歴史を閉じる。管理棟
北壁塗装。校長室クロス張り替え。階段ロンリユーム張替修理。中庭の遊具の配置がえ。
NHKコンクール銀賞。リコーダー合奏団東日本大会最優秀賞。
南信クラブ対抗スケート大会女子総合優勝。県ジュニアスピードスケート大会入賞。諏訪地方スケート大会
入賞。南信親善スケート大会入賞。松原湖スケート大会入賞。
- 平成11年 校庭階段補修工事と校内通路整備工事を行う。
NHKコンクール銀賞。リコーダー合奏団東日本大会最優秀賞。6年生SBCコンクール優良賞。
南信クラブ対抗スケート大会女子総合優勝、大会新。県ジュニアスピードスケート大会、県小学校記録。
諏訪地方スケート大会、大会新。南信親善スケート大会入賞。松原湖スケート大会総合3位、県小学校記録。
- 平成12年 コンピューター教室が完成。校舎内階段及び校庭への階段に手すり設置。
合唱団NHKコンクール南信大会銀賞。合唱団中南信大会優良賞。6年生SBC子ども音楽コンクール南信
大会優秀賞。リコーダー合奏団東日本大会優秀賞。全国合奏コンクール優秀賞。
県ジュニアスピードスケート東北信大会・諏訪地方スケート大会入賞多数。松原湖スケート大会総合2位。
南信クラブ対抗スケート大会女子総合優勝。日韓親善スケート大会2名出場。
- 平成13年 前年度完成したコンピューター室に、エアコンを設置。
リコーダー合奏団東日本大会で最優秀賞。
全国小学生陸上協議大会男子走幅跳6位入賞。
松原湖スケート大会総合2位。南信クラブ対抗スケート大会女子総合1位。
県ジュニアスピードスケート大会入賞、諏訪地方スケート大会多数入賞。南諏親善スケート大会入賞。
- 平成14年 管理棟外壁の全面塗装改修。職員玄関児童玄関カラー塗装。
教室内の床改修、教室棟の階段への掲示板の設置。
リコーダー合奏団子ども音楽コンクール東日本最優秀賞、全国合奏コンクール県大会最優秀賞。
合唱団NHKコンクール銀賞、SBCコンクール優秀賞。
松原湖スケート大会総合2位、南信クラブ対抗スケート大会女子1位・男子3位、県ジュニアスピード大会・
諏訪地区スケート大会入賞多数、南信親善スケート大会入賞。
中諏教育研究会にて「健康教育」の授業を全クラス公開。
小学校教育課程研究協議会「国語科」発表。長野県学校安全教育優良校受賞。
- 平成15年 園児用プール、低学年プール、高学年用プール、最新鋭の消毒システム、ソーラー設備を備えたプールが完
成。12月18日竣工式。原村イントラネット設備が改修され、戸田小とのテレビ電話による会議が可能にな
る。総合学習室の絨毯の張り替え。
リコーダー合奏団SBC子ども音楽コンクール優秀賞。全国合奏コンクール県大会最優秀賞、TBS子ども
音楽コンクール東日本大会優良賞、諏訪地区重唱大会銀賞。
県ジュニアスピードスケート大会東北信大会、諏訪地方スケート大会、南信クラブ対抗スケート大会、松原湖
スケート大会、県ジュニア茅野スケート大会、茅野スケート大会、茅野スーパースプリント選手権大会、南諏
親善スケート大会等で多数入賞。
算数、理科、総合的な学習の時間、情報教育で研究授業と授業研究会。

- 平成16年 各階の配電盤改修。掲示板の増設や張り替え。天体望遠鏡修理。
 リコーダー合奏団SBC子ども音楽コンクール重奏の部・合奏の部とも優秀賞、全国合奏コンクール県大会重奏の部優良賞・合奏の部優秀賞・東日本優秀演奏発表会合奏の部優秀賞。合唱SBC子ども音楽コンクール優良賞、NHK合唱コンクール銀賞。
 県ジュニアスピードスケート大会東北信大会・諏訪地方スケート大会・南信クラブ対抗スケート大会・県ジュニアスピードスケート中南信大会・茅野ジュニアスケート大会・茅野スーパースプリント選手権大会・南諏親善スケート大会入賞多数。
 理科、健康教育、体育で、研究授業と授業研究会。
- 平成17年 2階トイレの改修完了。ノートパソコン、カラーレーザー、プロジェクター、デジタルビデオカメラ、PCサーバーなど、情報機器が一層充実した。
 リコーダー合奏団SBC子ども音楽コンクール重奏の部優秀賞・合奏の部がかんてんぱぱ賞、東日本優秀演奏発表会合奏の部最優秀賞。6年SBC子どもコンクール優良賞、合唱団NHK合唱コンクール金賞、県大会銅賞。
 県ジュニアスピードスケート大会東北信大会・諏訪地方スケート大会・南信クラブ対抗スケート大会、県ジュニアスピードスケート中南信大会・茅野ジュニアスケート大会・南諏親善スケート大会入賞多数・やまびこカップ。
 社会、家庭科、体育で研究授業と授業研究会。学校における生涯学習のすすめ方研究会で全学級公開。
- 平成18年 教室棟耐震工事、教室棟大規模改修が完了。
 リコーダー合奏:SBC子ども音楽コンクール重奏の部で優良賞、合奏の部で優良賞、全国合奏コンクール県大会重奏の部で優秀賞、合奏の部で優秀賞。合唱団:NHK合唱コンクール地区大会で金賞、諏訪地区重唱大会で銅賞。6学年SBC子ども音楽コンクールで優良賞。
 県ジュニアスピードスケート大会中南信大会、東北信大会、諏訪地方スケート大会、南信クラブ対抗スケート、茅野ジュニアスケート、南諏親善スケート大会等で入賞多数。
 小学校教育課程研究協議会で「家庭科」研究発表、授業公開。
- 平成19年 新南校舎完成(音楽室、図工室等)。児童会収集活動でためた資金で、原村出身書家、津金孝邦先生書によるけやきの木の校名札を制作。
 6学年:SBC子ども音楽コンクール優良賞。合唱団:SBC子ども音楽コンクール優良賞、NHK音楽コンクール地区大会金賞、県大会銅賞、諏訪地区重唱大会金賞。リコーダー合奏団:SBC子ども音楽コンクール優秀賞・かんてんぱぱ賞、東日本優秀演奏発表会優秀賞、全国学校合奏コンクール県大会最優秀賞、全国学校合奏コンクール関東甲信越大会奨励賞、全日本リコーダーコンテスト重奏・合奏部門銀賞、県ジュニア中南信スケート大会等で入賞多数。
 J-KIDS大賞200県優秀校受賞。
- 平成20年 職員室棟耐震化工事、旧スタジオをスタジオと会議室に改修、職員室棟の床張り替え、職員室棟トイレ改修、職員更衣室改修、管理棟FFストーブ設置。放送室放送卓、児童机A判対応の規格に3年計画1年目。
 6学年:SBC子ども音楽コンクール学級学年部門優良賞、リコーダー合奏団:SBC子ども音楽コンクール合奏第1部門優良賞、重奏部門かんてんぱぱ賞、全国学校合奏コンクール長野県大会合奏優良賞、重奏最優秀賞、全国学校合奏コンクール関東甲信越大会重奏優良賞。合唱団:NHK全国音楽コンクール南信Aブロック金賞、諏訪地区重唱大会銀賞、県ジュニア中南信スケート大会等で入賞多数、蓼科文庫新春書道展優秀学校賞、ベルマーク50万点収集表彰。
- 平成21年 けやきルーム暗幕設置、給食室地下ビット修繕、昇降口前防護手すり修繕、児童机A版対応の規格に3年計画2年目。
 合唱団:SBC子ども音楽コンクール優秀賞、NHK全国音楽コンクール南信Aブロック銀賞、諏訪地区重唱大会銅賞、リコーダー合奏団:SBC子ども音楽コンクール優秀賞、全国学校合奏コンクール合奏の部優秀賞、重奏の部最優秀賞、全国学校合奏コンクール関東甲信越大会重奏の部特別賞、県ジュニア中南信スケート大会等で入賞多数
- 平成22年 中庭遊具修繕、けやきルーム掲示物取付用木枠設置、事務室受付カウンター改修、グラウンド階段上U字溝改修、学童クラブ新築に伴い鳥小屋移設設置、児童机A版対応の規格変更完了。郡小学校教育課程研究協議会「社会科」会場。
 合唱団:SBC子ども音楽コンクール優秀賞、NHK全国音楽コンクール南信Aブロック金賞、同長野県大会銀賞、諏訪地区重唱大会銅賞、リコーダー合奏団:SBC子ども音楽コンクール最優秀賞、全国学校合奏コンクール合奏の部優良賞、重奏の部佳良賞、東日本優秀演奏会Bブロック優秀賞。スケート部:県ジュニア中南信スケート大会で入賞多数、男子500メートル4年生の部で大会新記録、リンクレコード樹立
- 平成23年 事務室・職員室床面の改修、児童玄関外西階段改修、理科室換気扇増設、消防設備改修、プール南下駄箱改修。
 合唱団:NHK全国音楽コンクール南信Aブロック金賞、同長野県大会銀賞、第47回SBCこども音楽コンクール優秀賞、第15回諏訪地区重唱大会銀賞・銅賞、リコーダー合奏団:第50回全国学校合奏コンクール長野県大会合奏優良賞、重奏最優秀賞 同コンクール関東甲信越大会重奏優良賞
 東日本優秀演奏会発表会Bブロック最優秀賞、陸上:諏訪地方ジュニア陸上競技大会5年男子100m 2位、男子ソフトボール投げ4位、県小学生陸上競技大会出場2名、スケート部:県ジュニアスケート大会入賞多数、クラブ対応スケート大会5年の部1位(500m)大会新、1位(1000m)大会新
 6/13シドニーギューリック夫妻来校、H24年3/2同夫妻よりティナちゃん人形寄贈

- 平成24年 インターホン入れ替え設置工事、児童用トイレの洋式化、体育館渡り廊下防風雨処置、校庭の砂入れ替え及びトラック作り(夏休み)、保健室へのエアコン設置、家庭科室ホワイトボード付替
表彰…第48回SBCこども音楽コンクール:合唱団優良賞、リコーダー合奏団重奏:優秀賞、
合奏:優秀賞、第79回NHK全国音楽コンクール南信Aブロック 合唱団金賞、第16回諏訪地区重唱大会 合唱団金賞、長野県合奏コンクールリコーダー合奏団 合奏:優秀賞、重奏:優良賞
小学校の部 合奏:最優秀賞 長野県ジュニア東北信スピードスケート競技会 1位(500m)1名(大会新記録)1位(1000m)1名(大会新記録)3位(500m)1名 男子4000mリレー第4位
- 平成25年 図書館の床・カーテン・壁・扇風機設置、各教室・特別教室等への扇風機設置、北トイレの改修・踊り場の流し撤去・1階から天文台までの壁の塗り替え、プール殺菌剤生成装置の撤去、プール新自動塩素提供システム導入、理科室の天井からの電源設置、屋内消火栓配管漏水修理、各教室の内側からの鍵設置工事
表彰…第49回SBCこども音楽コンクール:合唱団:優秀賞、リコーダー合奏団 重奏:優良賞、合奏:優良賞
第80回NHK全国音楽コンクール南信Aブロック:合唱団金賞、県大会:合唱団銅賞
第17回諏訪地区重唱大会:合唱団銀賞・銅賞
長野県合奏コンクール:リコーダー合奏団 合奏:優秀賞、重奏:優良賞 小学校の部 合奏:最優秀賞
長野県ジュニア東北信スピードスケート競技会 女子2000mリレー 第2位
- 平成26年 図書館天井の改修、各教室床磨き・フローリング床塗装、トイレの電気・換気扇センサー取付、プールサイド床ゴムチップ敷設、体育館ステージスクリーン電動化改修、屋内消火栓配管漏水箇所の調査及び新配管設置
表彰…第50回SBCこども音楽コンクール:合唱団:優秀賞
第81回NHK全国音楽コンクール南信Aブロック:合唱団金賞、県大会:合唱団銀賞
第18回諏訪地区重唱大会:合唱団銀賞・銅賞
長野県合奏コンクール:リコーダー合奏団 合奏:優良賞、重奏:佳良賞
県ジュニア中南信スケート大会等で優勝・入賞多数
- 平成27年 プールサイド床ゴムチップ敷設完了。拡大コピー機、各学年プロジェクター6台購入 太陽光発電外灯設置
第82回NHK全国音楽コンクール南信Aブロック:合唱団金賞、県大会:合唱団銀賞
第51回SBCこども音楽コンクール合唱団:優秀賞、リコーダー合奏団:最優秀賞
茅野ジュニアスケート大会女子チームパシュート優勝
- 平成28年 教室棟3階廊下壁改修 図書館閲覧用テーブル及び椅子の購入
信濃教育会全県研究大会「外国語活動」公開
第83回NHK全国音楽コンクール南信Aブロック合唱団金賞、県大会:合唱団銀賞
第52回SBCこども音楽コンクール 合唱団:優秀賞、リコーダー合奏団:優秀賞
諏訪地方ジュニア陸上競技大会で2名が入賞し、県大会に出場
クラブ対抗スケート大会で女子リレーが6位に入賞
- 平成29年 教室棟1階及び2階廊下壁改修 児童玄関ドア入れ替え 校舎南赤松伐採
南信地区学校図書館教育大会会場校
第84回NHK全国音楽コンクール南信Aブロック合唱団金賞、県大会:合唱団銀賞
第53回SBCこども音楽コンクール 合唱団:優秀賞、リコーダー合奏団:優秀賞
長野県学校合奏コンクール小学校の部 リコーダー合奏団:最優秀賞 第39回全日本リコーダーコンテストに出場
諏訪地方ジュニア陸上競技大会で3名が入賞し県大会出場
長野県ジュニア中南信スケート大会で女子リレーが3位に入賞
- 平成30年 「夢の教室」にて5年生が、松田丈志さんと秋本真吾さんから授業を受ける
教室黒板5教室張り替え 教室前廊下落下防止柵の設置 洋式トイレ暖房便座設置
大型テレビおよびテレビ台3台購入
郡小学校教育課程研究協議会「総合的な学習の時間」会場校
ニュージーランドのプケコヘから27名の生徒や保護者が来校し交流
第85回NHK全国音楽コンクール南信Aブロック 合唱団:金賞
第54回SBCこども音楽コンクール 合唱団:優良賞
リコーダー合奏団:(合奏の部)優良賞(重奏の部)かんでんぱ賞
長野県学校合奏コンクール小学校の部 リコーダー合奏団:優秀賞
「夢の教室」にて5年生が、大島めぐみさんから授業を受ける
- 令和元年 公立諏訪東京理科大学とのプログラミング教育共同研究実施協定締結
体育館天井等改修工事(照明LED化含む)
電子黒板及び実物投影機各6台購入 電子ピアノ2台受贈 書籍受贈 コントラバスリコーダー購入
第86回NHK全国音楽コンクール南信Aブロック大会 合唱団:金賞、県大会奨励賞
第23回諏訪地区重唱大会 合唱団:金賞と銅賞
第55回SBCこども音楽コンクール リコーダー合奏団:優良賞
長野県学校合奏コンクール小学校の部 リコーダー合奏団:優秀賞
諏訪地方ジュニア陸上競技大会 県大会出場4名 5年男子100m 2位(東海大会出場)
「夢の教室」にて5年生が、千葉真子さんから授業を受ける
新型コロナウイルス感染防止のため、3/2~3/18まで臨時休業

児童数の移り変わり

(各年4月1日現在)

年度	男	女	計	年度	男	女	計	年度	男	女	計	年度	男	女	計
S22	500	535	1,035	S41	360	330	690	S60	275	238	513	H16	243	220	463
23	500	531	1,031	42	357	334	691	61	287	251	538	17	242	213	455
24	472	523	995	43	344	323	667	62	271	250	521	18	230	201	431
25	476	477	953	44	321	294	615	63	275	251	526	19	232	188	420
26	476	475	951	45	309	304	613	H元	266	253	519	20	225	195	420
27	479	435	914	46	282	277	559	2	251	256	507	21	219	212	431
28	481	416	897	47	247	242	489	3	264	294	558	22	216	199	415
29	464	435	899	48	235	222	457	4	248	278	526	23	203	200	403
30	462	418	880	49	225	217	442	5	264	279	543	24	206	229	435
31	455	418	873	50	216	209	425	6	271	279	550	25	200	235	435
32	439	407	846	51	204	186	390	7	272	268	540	26	201	229	430
33	449	399	848	52	214	187	401	8	276	270	546	27	214	225	439
34	412	363	775	53	214	193	407	9	268	244	512	28	216	234	450
35	380	345	725	54	215	195	410	10	288	239	527	29	220	227	447
36	353	324	677	55	220	207	427	11	279	235	514	30	217	201	418
37	334	313	647	56	221	218	439	12	273	235	508	31	214	191	405
38	341	321	662	57	248	236	484	13	270	240	510	R 2	225	185	410
39	337	323	660	58	264	241	505	14	260	229	489				
40	358	337	695	59	274	250	524	15	260	219	479				



3 原村学童クラブ

放課後や学校休業日において、就労等により保護者が不在となる家庭の小学校児童を対象に専門の指導員が遊びを通じて指導・育成にあたっています。

平成22年12月小学校敷地内に待望の新学童クラブが完成し、広く、内装の木質化により暖かい環境になりました。

学校登校日（下校～18:30）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
登録児童数	70	67	66	66	66	64	64	64	64	64	62	62	
開所日数	16	21	21	18	7	17	19	21	17	17	19	10	203
延べ人数	677	1,011	1,102	763	414	964	1,051	1,086	1,034	895	914	0	9,911
平均人数	42.3	48.1	52.5	42.4	59.1	56.7	55.3	51.7	60.8	52.6	48.1	0.0	48.8

学校休業日（8:00～18:30）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	全体
登録児童数	114	115	115	115	116	116	114	114	114	114	112	112		
開所日数	3	1		6	9	1	2			2		10	34	237
延べ人数	95	14		408	571	34	88			88		295	1,593	11,504
平均人数	31.7	14.0		68.0	63.4	34.0	44.0			44.0		29.5	46.9	48.5

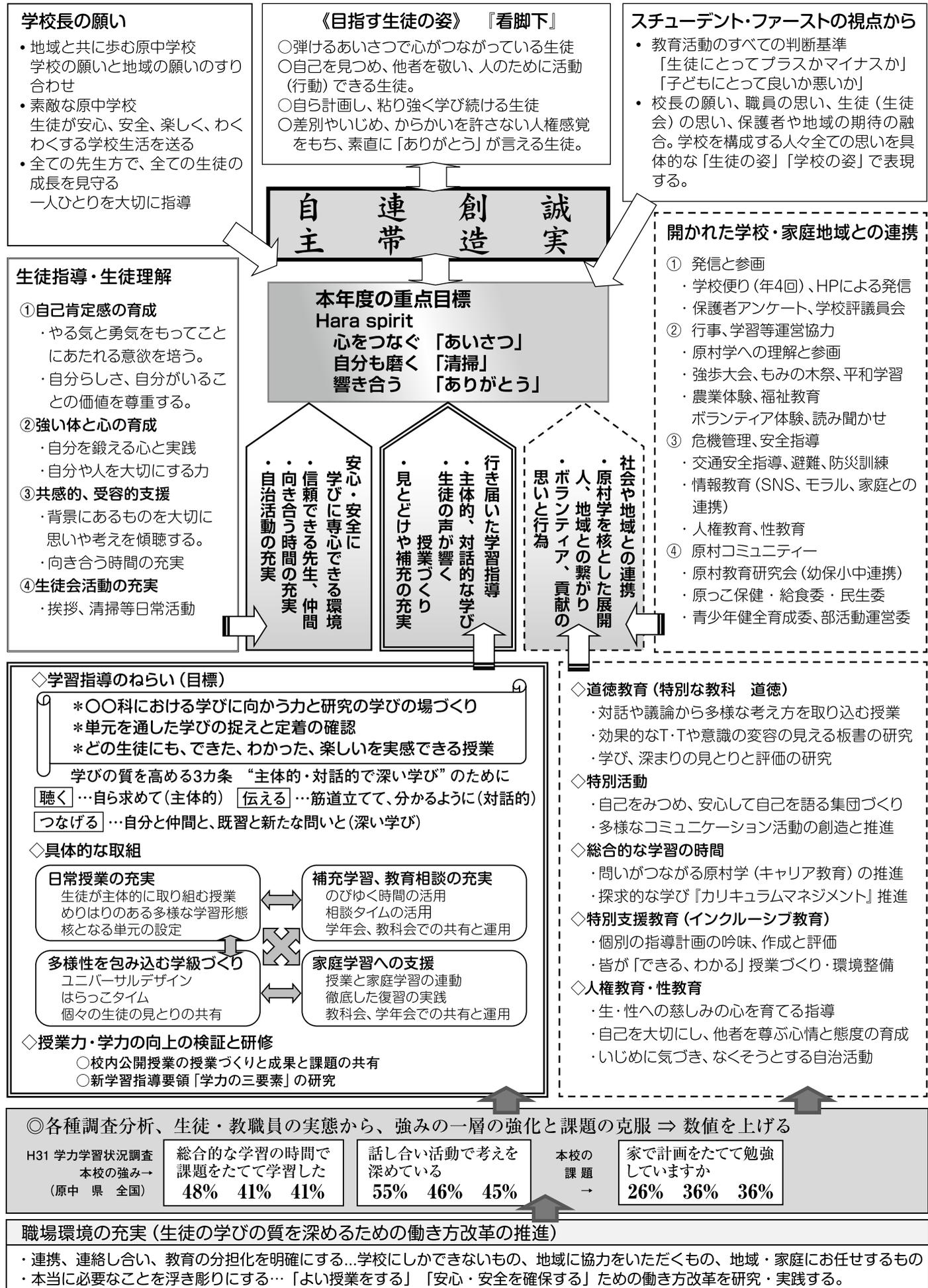
利用実績の推移

年 度	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R 1
開所日数	230	237	237	237	245	245	237	246	236	236	236	236	235	237
延べ人数	4,786	5,903	7,401	5,903	7,251	9,811	11,510	10,111	13,479	12,745	11,918	12,187	11,957	11,504
平均人数	20.8	24.9	31.2	24.9	29.6	40.0	48.6	41.1	48.7	54.0	50.5	51.6	50.9	48.5

名 称	所在地・構造・建築面積等	建築年度・建設費
原村学童クラブ	原村6585番地2 原小学校敷地内 鉄骨造り1階建て250.86㎡	2010年12月20日 56,700千円

4 原中学校の教育

(1) 2020年度 原中学校 (グランドデザイン)



(2) 教育計画

ア 図書資料などを活用して課題を追究し、その成果を伝え合える生徒を育てる国語学習。

図書館やインターネットなどを活用し意欲的に自らの課題を追究していく学習を重視している。追究の成果をお互いに伝え合う活動にも重点をおき、学習の相互交流を図っていく。作文学習にも力を注ぎ、各種コンクールなどでも多くの入賞者を出すなど、自己表現力豊かな生徒の育成に努めている。

イ 身近な素材を使い、地域への目を開き、社会参画を促す社会学習

歴史・地理・公民各分野に対する関心を高め、身近な地域素材を発掘し生徒が興味を持って学習に取り組み、具体的な事柄を通して、社会認識を育てるように努めている。

主体的・対話的な学習をめざして、課題解決的な学習を積極的に取り入れ、図書館やコンピュータ等も利用しながら多面的・多角的な学習ができるように工夫している。

ウ 基礎・基本を大切にして、主体的に追究し、数理の力を伸ばす数学学習

自ら追究する喜びが持てるように、基礎・基本の力を充実させている。身近な題材を取り入れ、生徒が興味をもって学習に真剣に取り組み、数理の力を伸ばしている。

エ 主体的にとり組み、科学的な追究力を育てる理科学習

生徒は自ら操作し、追究し合う理科学習には意欲をもやす。課題を持って、実験・観察をしながら追究していく学習の機会を多くとり、科学的な追究力を育てている。

オ みんなで、豊かで美しいハーモニーをつくりあげる音楽学習

生徒は歌うことが大好きである。互いに励まし合い、支え合いながら美しいハーモニーをつくりあげている。歌声の響く学校をめざしている。

音楽学習の中で基礎を培い、毎日の学習活動の中でも歌声を響かせながら、文化祭の合唱祭等では心が一つになった発表をさせていきたい。

カ 豊かな感性を育て、創り出す喜びを実感させ、美の探求心を培う美術学習

本校内外の自然、ひと、ものの環境の豊かさは、少なからず生徒が表現と鑑賞の学習をする基盤となっている。

美術科では、環境の豊かさを味わい、見つめ直すと共に、これからの社会を担う生徒のものの見方、感じ方を伸ばすことをめざしている。特に卒業に際しては、原村出身の彫刻家である清水多嘉示先生をしのび、昭和55年以来毎年、卒業生の総意を共同制作によるブロンズ像にたくし、彫刻の森（八ヶ岳美術館横）に建立している。

昨年度の作品は「扉」であった。

キ 豊かな施設の中で創意工夫し、生活していく力をつける技術・家庭科学習

本校技術科には、金工室・木工室・電気室、家庭科には調理室・家庭科室があり、在籍生徒数に比べ広く充実した特別教室が準備されている。生徒たちは、それらを十分に活用し、楽しく学び合いながら、実習製作を通して「生活していく力」を伸ばしている。また、パソコンやタブレットについてもインターネットを含め積極的に活用を進めている。

ク 恵まれた施設・環境を生かし、たくましいからだを育てる保健体育学習

一辺100mもある校庭、正規のバスケットボールコートが2面とれる体育館、こうした豊かな環境は、生徒たちのたくましい体をつくりあげるのには、いずれも最高の場所である。こうした中で、生徒たちは、水泳・陸上競技・器械運動や球技・剣道・ダンス等に思う存分力を発揮している。

ケ 生きた英語力を身につける外国語学習と国際交流

国際化時代を迎え、外国語を使える生徒を育てることが強く要請されてきた。しかし、日常生きた外国語に触れることの乏しい環境である。そこで、小中各校にALTを配置し、児童生徒が直接生きた英語に触れる機会を作ってきた。

生徒たちは授業中や給食の時間など、ALTの先生と会話を楽しんでいる。生きて使えることばの教育が着実に進んできたといえよう。

その他、平成9年度から行われている原村の村づくり事業の一環として原中ホームステイ事業により、

平成30年度までに合計236名の生徒がニュージーランドのプケコヘに派遣され、教育交流の推進及び国際理解と協調を深めてきている。また、隔年で、プケコヘインターメディアートスクールの生徒及び保護者、先生方が原村を訪れ、小中学校訪問をしている。直接触れ合い、言葉を交わし、お互いの国の生活、習慣、文化を理解するよい機会となっている。

コ 豊かな人権感覚を育む人権教育

「自他を大切にし、違いを愛し日常を幸せに感じられる原中生の育成」を重点の柱一つとして、「さわやかな挨拶とマナー」「豊かな人権感覚」を育む人権教育をめあてに取り組んでいる。6月と11月には人権月間を設け、自己を見つめ、生への慈しみの心を育てる指導や自己を語り、他者を尊ぶ人権感覚の育成を日指している。生徒会やPTAとも連携して、人権感覚の創造を行っている。

サ すべての教育領域と関連させながら実践力を育てる道徳教育

週1時間の「道徳の時間」だけでなく、教科・特別活動・学校行事・家庭生活などとも結びつけ、自分からよりよい生活をしようという気持ちが持てるように努めている。友と意見交流することを通して、自らの価値観を問い直すことに重点を置き、道徳的心情を育てていく道徳教育をめざしている。

シ 読書指導

感性を豊かに育むことと知性を研ぎ澄ますことをめざした読書指導を行う。各学年ごとにおすすめ本「はらっこ この本読もうよ」を10冊ずつ選定し、読書の質の向上をはかっている。心のオアシス、学習情報センターとしての図書館の整備を進めている。朝の10分間の一斉読書、年2回の読書旬間など、図書委員会と協力しながら活動を行うとともに、日常の利用指導にも力を入れている。また、地域の読み聞かせボランティアの方々や原村図書館とも連携をはかりながら、読書奨励活動にも力を入れている。

ス キャリア教育「原村学」を柱に据えた総合的な学習の時間

「原村の良さを存分に知り、原村の自然や文化、産業、伝統に囲まれて育ってきた自分を意識し、将来のありようを自信を持って表現できるようになる」を目指す生徒の姿にすえ、ふるさと原村との関わりの中で自分を見つめ、自分の思いを発信する資質と能力を育む学習を年間を通して行っている。

このような学習活動を本校では「原村学」と称し、各学年毎以下の内容を中心に主体的に学んでいる。

1年生は、「原村を知る」というテーマで、原村あるもの探しや実践大実習を通して、地域の特色やその良さに気づける場を設けている。

2年生は、「原村を学ぶ」というテーマで、村内での農業体験や八ヶ岳登山などの体験的な活動を通して、地域に学んで、郷土への愛着や誇りをもてるようにしている。

3年生は、「原村と生きる」というテーマで、修学旅行を通して原村の良さを再認識するとともに、ブロンズ像製作と中学生議会を提案や発信の機会としている。

(3) 生徒の行動 地域とふれ合う中で、支え合いながら自主性を育てる生徒会活動

ア みんなで考え行動する生徒会活動

全校生徒によって選ばれた本部役員のもと、規律、清美、健康、放送、広報、図書、企画、福祉、環境の9委員会と代議員会を結成し、年間およそ20回の委員会活動の機会をとって、自主的自発的な自治活動を続けている。

創立以来60余年間、校区も変わらない諏訪地区唯一の中学校ということもあり、その伝統に支えられた自主的実践活動にはめざましいものがある。

イ 進んで地域とふれ合い、愛郷心を育てる生徒活動

村にただ一校の中学校であるわが校は「わが村の中学」として、物心両面から村人のあついで援助と期待がよせられている。各地区生徒会行事として、地区公民館の清掃や周辺の草取り、夏祭りの手伝いなど、地域の一人として地区ボランティアへの参加を継続して行っている。

平成6年よりボランティア活動を行っており、悠生寮、アイリス、さくらのにボランティア参加をしたり、社会福祉協議会が主催するサマーチャレんじに主体的に参加したりして施設の方々とふれあいを大切にしている。こうした中で、知らず知らずのうちに郷土愛を育てている生徒たちである。

ウ 額に汗する喜びを感得し合う生徒活動

わが村は、昔から尊ぶ気風をもっている。それをきちんと受けとめ、さらに強いものに育てようとする活動もいくつか工夫されているのが本校の特色である。

親子で作業をし仕事のやり方など体を通して学ぶ「PTA 親子作業」などがそれであり、成果をあげている。

エ 自然にとけこみ、体を鍛え合う生徒活動

恵まれた自然の中での、生徒たちが参加するいくつかの体育活動がある。強歩大会（10月）球技（6・3月）のクラスマッチがある。特に、原村内を歩きぬく「強歩大会」は、本校の伝統的行事である。

オ 一人一人の個性を生かす部活動

全校生徒の90%が参加している部活動は、運動系のもので野球・サッカー・男女バレーボール・バスケットボール・陸上、文化系の部には、科学・美術・吹奏楽があつて活動をしている。また、全校から募集して駅伝部がある。

いずれも、放課後、年間通して練習を続け、郡内はもとより、南信、県、全国の大会やコンクールでよい成績をあげている。

部活動は、スポーツや文化・科学に親しみながら、学習意欲の向上や責任感・連帯感の涵養、お互いに協力し合つて有情を深めるといった好ましい人間関係を育て、中学時代のすばらしい思い出づくりにも大きく貢献している。

カ 長期間かけて創りあげていく文化祭「もみの木祭」での活動

年間通じて、生徒が最も力を注ぐ活動－それは、9月に行われる生徒会最大行事－文化祭「もみの木祭」である。

学級や教科学習の時間、そして生徒会委員会で、それぞれ工夫し、その年度のテーマに沿って継続して取り組んできた活動の成果を発表する場である。

また、地域のたくさんの方が聴きにきてくださる合唱祭やステージ発表も生徒たちが毎年楽しみにしている。

(4) 原中学校のあゆみ

- 昭和22年度 学制改革に伴い、4月8日原小学校に併設、現村中央公民館所在地に、原村立原中学校として発足。職員16名・生徒数402名。4月学校自治会（生徒会）、8月父母と先生の会（PTA）発足。校章（林 栄・田中月雄 原案）制定。
- 昭和23年度 週5日制授業（10月～昭28）実施。修学旅行（静岡方面）開始。
- 昭和24年度 10月校舎一棟増築、放送施設・ピアノ新調。
- 昭和25年度 中学校新校舎落成、自由研究盛ん。
- 昭和26年度 原中学校文化祭始まる。
- 昭和27年度 原中新聞・生徒会誌創刊。
- 昭和28年度 完全給食開始。（凶作）
- 昭和29年度 校舎増改築落成（一棟増築・宿直室移築・体育館ステージ完成・給食室改築）。校歌（五味保義作詞・伏見三男人作曲）制定披露。
- 昭和30年度 昭和30年度 グランドピアノ購入。
- 昭和31・32年度 バックネット等校庭周囲の環境整備、就職者に対する指導に力を注ぐ。
- 昭和33年度 玄関・昇降口増改築。校庭スケートリンクに改造。郡中学校スケート大会に大量入賞する。
- 昭和34年度 9月、15号台風で体育館半壊。学校詩集「はんでん」発刊。放送機器一式購入。
- 昭和35年度 女子バレーボール南信大会優勝。作文県コンクールで入賞。
- 昭和36年度 校舎周囲排水溝完成。生徒、胸に名札をつけ始める。
- 昭和37年度 特殊学級（4部）設置。食器消毒機購入。
- 昭和38年度 校旗伝達式。県中学総体スケート競技会 2位。塵埃焼却炉完成。吹奏楽団誕生。
- 昭和39年度 プール竣工。校門（清水潤一氏）・ブラスバンド楽器一揃（村文化人会）寄贈。
- 昭和40年度 西校舎手洗い設備完成。
- 昭和41年度 特殊学級で購買開始。写生大会始まる。
- 昭和42年度 通学服制定。
- 昭和43年度 特別教室（1,500万円）落成。玄関前道路舗装。
- 昭和44年度 県中学校スケート大会 5位。
- 昭和45年度 ブラスバンド大編成の部でコンクール出場。
- 昭和46年度 特殊教育、印刷作業などを取り入れ充実。
- 昭和47年度 原村字弘沢6656番地（現在地）に新築移転を決定。11月起工式。原学校百年記念式典挙行。
- 昭和48年度 6月新校舎鋸入式。1月上棟式。郡中学スケート大会8種目中5種目1位。通学服一部改良。原PTAを解消し中学校PTA発足。50年3月新校舎竣工し移転。
- 昭和50年度 新校舎で授業開始。校舎周辺整備、校歌碑除幕。男子バレー・サッカー南信大会で優勝する。
- 昭和51年度 体育館にグランドピアノ。11月創立30周年記念文化祭
- 昭和52年度 創立30周年記念事業ブロンズ「のびゆく・清水多嘉示作」建立除幕。
- 昭和53年度 田島薫先生を講師とする授業研究会この年より始まる。
- 昭和54年度 楽焼工芸室竣工。諏訪地区教職員バスケットボール大会優勝。
- 昭和55年度 視聴覚設備（1,400万円）整備。サッカー南信大会で優勝し県大会で優勝。彫刻の森に卒業記念制作ブロンズ像設置。以後毎年設置を継続。強歩大会始まる。
- 昭和56年度 中高連携指定校。生徒会ボランティア活動活発化する。
- 昭和57年度 50mプール（11,578万円）8月竣工。サッカー県大会に優勝し 北信越大会出場。女子バスケットボール南信大会優勝。男子バレーボール郡大会優勝。阿久遺跡整備開始。
- 昭和58年度 体育館屋根・技術棟床大修理。女子バスケットボール諏訪大会優勝。男子バレーボール南信大会3位。
- 昭和59年度 10月新校舎新築十周年記念式典、記念誌「新校舎十周年ー38年の歩み」発刊。全天候型テニスコート1面新設。校庭100mコース拡張工事。男子バレーボール南信大会優勝、女子バスケットボール南信大会準優勝。サッカー諏訪大会優勝。
- 昭和60年度 コンピュータ11台購入。電気陶芸炉設置。女子バスケットボール諏訪大会準優勝。
- 昭和61年度 新1年生よりランドセル型カバンに移行。男子バレーボール諏訪大会優勝。角川感想文コンクール学校賞受賞。生徒数増に伴い、コンピュータ室など3教室増築、12月竣工。コンピュータ10台購入。
- 昭和62年度 創立40周年事業として歴代校長写真掲額・人文字航空写真撮影。
- 昭和63年度 校内汚水の下水道への全面的接続。パソコン3台補充計24台に。春季サッカー南信大会優勝。中体連新人戦、バスケットボール南信大会出場。全中スケート総合 6位。
- 平成元年度 体育館屋根塗装工事、プール塗装工事。中学校総体陸上北信越大会3000m 6位。中体連諏訪大会、男子バレーボール 3位、南信大会出場。
- 平成2年度 体育館外部塗装・内部鉄部塗装工事、ブロンズ像「夢」建立。木工工作コンクール優秀賞。県中スケート大会学校対抗男子総合 3位。
- 平成3年度 体育館の床のゆがみ修整工事。学校開放講座。陶芸教室及びワープロ教室を開く。文部省調査統計功績者表彰受賞。男子バドミントン部新設。ブロンズ像「独歩」建立。全中スケート大会3000m 2位。
- 平成4年度 B棟特別教室カーテン取替。給食室床張替。文部省指定研究「勤労生産学習」一年次。吹奏楽コンクール県大会銀賞。県中スケート大会 女子総合優勝 男子総合 4位。ブロンズ像「立志」建立。

- 平成5年度 焼却炉屋根修理。図書館屋根漏修理。家庭科室暗幕取付。諏訪地区PTA指導者研究会会場校。
文部省指定「勤労生産学習研究」二年次発表会。ブロンズ像「語らい」建立。
- 平成6年度 国語科を中心にT・T指導始まる。50周年記念事業実行委員会活動開始、ブロンズ像「まなざし」建立。
租税教室教育推進により感謝状受賞。バドミントン県大会団体戦3位。
中体連陸上競技南信大会 3年男子100m 2年女子100m 3位、他多数入賞。
- 平成7年度 技術家庭科授業「マネーアローン」「ゴミリス」などコンピュータにてT・T授業が盛んに行われる。50周年記念事業実行委員会発足。ブロンズ像「陽光」建立。
- 平成8年度 創立50周年を記念して、記念式典、記念事業（パソコン入替、体育館緞帳新調）、記念誌発刊などを行う。
給食室0-157対策工事多種。南信図書館大会開催。県中スケート大会男子総合優勝。ブロンズ像「無限」建立。
- 平成9年度 全中スケート 男子総合優勝、男子1000m 1位、同5000m 3位、県知事表彰、県教育委員会表彰。
県中駅伝女子 5位。バドミントン 県大会団体 3位、ダブルス 3位。
少年の親の主張県優良賞、第45回統計グラフコンクール佳作。
体育館屋根改修、給食室改修、調理室改修、視聴覚室改修、ブロンズ像「晴れた日」建立。
原村人づくり事業、中学生海外ホームステイがスタート、ニュージーランド、フランクリン地区のブケコへの国際交流開始。
- 平成10年度 ブロンズ像「道」建立
県中駅伝 女子 4位。全中スケート大会 男子総合 4位
- 平成11年度 県中駅伝 女子 8位 男子19位。バドミントン部県中総体 2位、北信越大会出場。
吹奏楽部県大会銀賞。
衆議院文教委員会現地調査本校視察
ブロンズ像「夢～可能性」建立
- 平成12年度 A・B棟大屋根塗装、体育館床補修、塗装、ゴミステーション建設、1年1部教室床張替。
日韓 Jrスピードスケート大会出場、女子500m 3位、女子3000m 3位
吹奏楽部県大会銀賞
ブロンズ像「成長」建立
- 平成13年度 コンピュータ室エアコン設置 防犯灯設置 1年3部・2年1部教室床張替
県中駅伝大会 男子10位 女子13位
県中スケート大会 男子総合 6位 女子総合 6位 全中スケート 男子3000m 8位
ブロンズ像「忘れてる」建立
- 平成14年度 ブケコヘインターメディエートスクールとの教育交流調印式(9月20日 役場にて)
ブケコヘインターメディエートスクール来校(9月24・25日 生徒14名 引率者4名)
ホームソーイング振興最優秀賞受賞(文部科学大臣賞)
県中スケート大会 女子総合 1位(10年ぶり2度目)
全中スケート大会 女子総合 2位 女子1500m 2位
県中駅伝大会 男子16位 女子21位
コンピュータ室コンピュータ機器入れ替え テレビ電話設置
体育館玄関屋根・天井改修 図書館司書室間仕切り改修 1年3部・2年3部教室床張替
ブロンズ像「今」建立
- 平成15年度 県中スケート大会 女子総合 1位(2年連続3度目)
全中スケート大会 女子総合 2位 女子1500m 2位 女子3000m 2位
県中駅伝大会 男子16位 女子21位
美術室廊下壁掲示板設置 給食室回転釜給湯設備設置A・B棟雨樋笠木補修
ブロンズ像「生きる」建立
- 平成16年度 校舎耐震補強工事開始(3年1部教室、理科室、理科室廊下、美術室後方壁)
教室等入口ドアガラスを透明なものに改修
県中スケート大会 女子総合 1位(3年連続4度目の優勝)
全中スケート大会 女子総合4立
吹奏楽県大会 A編成で銅賞
管楽器個人重奏コンテスト本大会に県代表として出場
数学検定グランプリ金賞を受賞
県児童生徒本工工作コンクール最優秀賞・理事長賞受賞
ブロンズ像「ありがとう」建立
- 平成17年度 諏訪地区PTA指導者研修会会場校
県中スケート大会 女子総合優勝(4年連続5度目) 全中スケート大会 女子総合7位
B棟外壁補修塗装工事 理科室廊下照明増設 給食室回転釜取り替え設置
教室・特別教室の一部床張り替え
ブロンズ像「絆」建立 ブケコヘホームステイ 10名
ホームソーイングコンテスト全国最優秀賞
- 平成18年度 ジュニア陸上2年連続総合優勝、県中スケート女子1000m 1位 男子1000m 2位
ブケコヘホームステイ 10名

- A棟南側クラック補修校庭器具庫屋根張り替え ボイラー室アスベスト除去、水道配管漏水補修
職員室照明改善
ブロンズ像「キックオフ」建立 田中知子様より絵画「陽光」寄贈
- 平成19年度 ジュニア陸上3年連続総合優勝。
北信越陸上大会男子1500m 3位。県大会陸上男子1500m 1位、走り幅とび1位
ブケコヘホームステイ 10名。
ブロンズ像「空」建立
北校舎3階トイレ全面改修。
- 平成20年度 生涯学習フォーラム、教育課程研究協議会（理科）開催
体育館耐震補強工事 北校舎2階トイレ全面改修
ブケコヘホームステイ 10名 吹奏楽部県大会出場
ブロンズ像「心」建立 卒業記念品として津金孝邦先生「自燈明」寄贈
- 平成21年度 英語教育研究会（NET）開催
台風接近による臨時休校（10月）インフルエンザ流行による休校（11月）
中学校総体陸上県大会1500m 1位、北信越大会1500m 1位、全国大会800m 8位
ブケコヘホームステイ 9名 ブロンズ像「追求」建立
給食棟耐震補強工事内部改修工事 北校舎1階トイレ、南校舎2階トイレ全面改修
コンピュータ室パソコン入替
- 平成22年度 中学校教育課程研究協議会〈技術・家庭科〉開催
ブケコヘホームステイ10名。ブロンズ像「輝き」建立
県中スケート大会 500m女子 7位 全国大会出場
太陽光発電設備設置工事 教室棟・管理棟FF暖房設備設置工事
上水道改修工事 職員トイレ全面改修、施設（生徒昇降口ゲタ箱、教室ロッカー、天井等）改修工事
- 平成23年度 中学校教育課程研究協議会〈数学科〉開催
ブケコヘホームステイ 10名。ブロンズ像「一秒」建立
技術棟FF暖房設備設置工事 図書館内全面改修工事、校庭トイレ・倉庫全面新築工事
県児童・生徒木工工作コンクール県知事賞受賞
- 平成24年度 中学校教育課程研究協議会〈美術科〉開催
ブケコヘホームステイ 9名。ブロンズ像「奇跡」建立
北校舎大規模改修工事（普通教室、3階廊下全面改修）
県児童・生徒木工工作コンクール県知事賞受賞
- 平成25年度 ブケコヘホームステイ 9名。ブロンズ像「蕾」建立
北校舎大規模改修工事（北校舎 特別教室、1,2階廊下全面改修）
県児童・生徒木工工作コンクール県知事賞受賞
県中スケート大会 男子1000m2位 男子1500m3位 全国大会出場
国土緑化運動・育樹運動ポスター県知事賞受賞 同ポスター全国出品で、準特選（林野長官賞）受賞
- 平成26年度 ブケコヘホームステイ 10名。ブロンズ像「個性」建立
南校舎サッシ取替え 全二重サッシへ、事務室・家庭科室改築、壁吹き付け工事
中学校教育課程研究協議会〈国語科〉開催
第37回長野県児童・生徒木工工作コンクール県知事賞（第39回全国児童・生徒木工工作コンクールに
長野県代表として出品）
平成26年度全国中学校体育大会 第35回全国中学校スケート大会男子500m8位入賞
- 平成27年度 ブケコヘホームステイ 9名。ブロンズ像「物語」建立
管理校舎、技術棟 全面内装改修、学校プール危険箇所漏水箇所改修、管理棟屋上雨樋、受水槽凍結防止
帯交換、体育館床危険箇所改修、体育館放送機器取替え、給食保管庫取替え
中学校教育課程研究協議会〈道徳〉開催
全国児童生徒木工工作コンクール 林野庁長官賞、県中陸上大会800m男子1位、棒高跳男子2位5位、
女子3位、全国大会出場男子800m、第36回全国中学校スケート競技会男子500m3位、男子1000m
3位
- 平成28年度 ブケコヘホームステイ 10名。ブロンズ像「運命」建立
教室等ワックス全面塗装 学校プール危険箇所・漏水箇所改修 校庭土の入れ替え 体育館バレーコート
新設、床危険箇所改修、管理棟倉庫改修 給食室サッシ入れ替え
中学校教育課程研究協議会〈音楽〉開催 信教全県大会〈道徳〉開催
全国児童生徒木工工作コンクール 林野庁長官賞、
県中陸上大会棒高跳び 男子 1位 3位 女子 1位 2位 全国大会男子 8位
- 平成29年度 ブケコヘホームステイ 10名。ブロンズ像「時」建立
管理棟床面ワックス全面塗装 学習室1床のフローリング張り替え 生徒玄関傘立て改修工事
教室棟網戸設置
中学校教育課程研究協議会〈社会科〉開催 南信学校図書館大会〈理科〉開催
県中陸上大会 棒高跳び 男子 6位 女子 1位（県中学タイ）2位 3位 砲丸投げ 5位
全国中学校スケート大会 女子3000m 5位

平成30年度 プケコヘホームステイ 10名。ブロンズ像「扉」建立
 教室棟2階教室網戸設置
 県中陸上大会 男子棒高跳 男子 1位 7位 女子 1位 6位
 北信越大会 男子棒高跳 男子 2位、全国大会出場 長野県中学校スケート大会 女子総合 1位
 全国中学校スケート大会 女子1500m 6位 9位 3000m 3位 6位 女子総合4位
 長野県児童生徒木工作品コンクール最優秀賞(長野県知事賞)

令和元年度 新型コロナウイルス感染防止のため、3月2日～3月18日まで臨時休業
 プケコヘホームステイ事業中止 ブロンズ像「証」建立
 県中陸上大会 棒高跳 男子 1位 7位 女子 7位
 北信越大会 棒高跳 男子 3位 全国大会 棒高跳 男子 9位
 長野県中学校スケート大会 女子1500m 8位 女子3000m 5位
 全国中学校スケート大会 女子3000m 8位
 ロボットセミナー全国大会 デザインの部 優勝 中学生の部競技会 準優勝
 駐車場造成工事 学校プール使用停止・小学校プールを共用する

生徒数の変遷

(各年4月1日現在)

年度	生徒数	年度	生徒数	年度	生徒数
昭和22年	402	昭和47年	353	平成9年	292
昭和23年	516	昭和48年	353	平成10年	283
昭和24年	554	昭和49年	309	平成11年	293
昭和25年	542	昭和50年	267	平成12年	270
昭和26年	503	昭和51年	257	平成13年	268
昭和27年	488	昭和52年	255	平成14年	267
昭和28年	454	昭和53年	240	平成15年	259
昭和29年	494	昭和54年	217	平成16年	268
昭和30年	504	昭和55年	214	平成17年	254
昭和31年	481	昭和56年	222	平成18年	253
昭和32年	447	昭和57年	207	平成19年	233
昭和33年	396	昭和58年	216	平成20年	220
昭和34年	420	昭和59年	211	平成21年	206
昭和35年	434	昭和60年	230	平成22年	204
昭和36年	444	昭和61年	233	平成23年	214
昭和37年	421	昭和62年	263	平成24年	216
昭和38年	387	昭和63年	277	平成25年	205
昭和39年	372	平成元年	286	平成26年	192
昭和40年	322	平成2年	281	平成27年	199
昭和41年	328	平成3年	260	平成28年	200
昭和42年	322	平成4年	278	平成29年	193
昭和43年	333	平成5年	267	平成30年	227
昭和44年	331	平成6年	289	令和元年	247
昭和45年	337	平成7年	273		
昭和46年	353	平成8年	268		

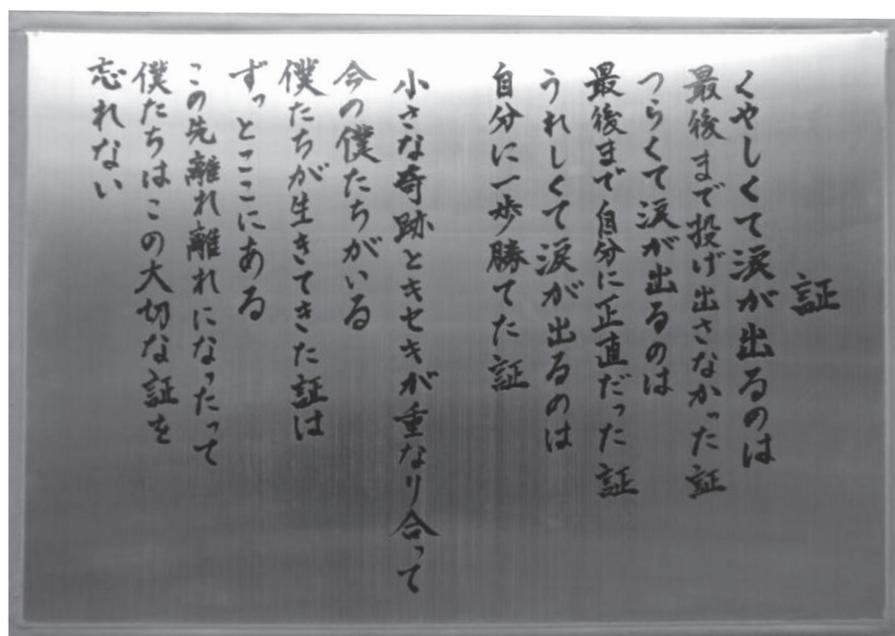


(5) 原中学校ブロンズ

令和元年度卒業生作品「証」



(彫刻原型 制作者：宮坂 菜緒)



(詩制作者 鷗飼めぐみ 銘板揮毫 石川真依子)

5 教職員数・学級数

令和2年5月1日現在

区分 学校名	県 費										村 費						合 計	学 級 数	
	校 長	教 頭	教 諭				栄 養 士	事 務	計		講 師 等	栄 養 士 (女)	司 書	用 務 員	事 務	計			
			男	女	養 護	講 師			男	女						男			女
小学校	1	1	6	11	1	男2 女1	1	1	11	14	男0 女5		1	2	1	2	7	34	16(2)
中学校	1	1	7	5	1	男3 女1		1	13	7	男2 女4	1	1	2	1	4	7	31	10(2)

※学級数()内は特別学級で内数 ※村費 事務は小中兼務

6 学校施設

所 在

原小学校	原村6585番地	緯度	35.963171	経度	138.217804
原中学校	原村6656番地	緯度	35.962635	経度	138.214234

校 地

単位：m²

学校名	校 地	校 地 総 面 積	内 訳	
			建 物 敷 地	屋 外 運 動 場
原 小 学 校		28,250	14,856	13,394
原 中 学 校		24,933	10,807	14,130

校 舎

単位：m²

学校名	建物 区分	保 有 建 物 面 積					
		一 般 校 舎				屋 内 運 動 場	
		鉄 筋 コンクリート(R)	鉄 骨 その他(S)	木造(W)	計	鉄 骨 その他(S)	計
原小学校		4,276	84	96	4,456	1,591	1,591
原中学校		4,285	70		4,355	1,743	1,743

学校プール

単位：m

学校名	項目 建設 年度	規 模				専用施設			低学年プール		
		長さ	幅	深さ	コース	浄化装置	更衣室	便所	長さ	幅	深さ
原小学校	H15	25	17	最深1.2 最浅1.0	8	三進式	○	○	18	12	最深0.65 最浅0.6

7 教職員住宅

建設 年度	所 在 地	住宅 NO	規 模		間数	面 積 m ²	
			構 造	コース		面	積
S59	原村 11899-3	1～4	1棟4戸鉄骨2階		3DK	60.8	(243.2)
S58	原村 12090-2	5～8	〃		〃	52.2	(208.8)
S56	原村 12090-1	13～15	1棟3戸コンクリート2階		〃	61.95	(185.7)
S63	原村 12091-1	19～24	1棟6戸鉄骨2階		2DK	43.2	(259.2)
S26	原村 3857-2	25	1棟1戸木造		2K	46.4	
合 計						22戸	

※No.5～8及び13～15は令和2年度より使用中止、No.19～24は令和2年度より中間教室として使用

8 令和2年度学校医・学校歯科医および薬剤師

学校名	内外科担当 医師名	眼科担当 医師名	耳鼻科担当 医師名	歯科担当 医師名	担 当 薬剤師名
原小学校	濱口 實 遠藤 誠子	横井 秀俊	三田 温	正木 岳馬 山田 顕誠	藤森 憲司
原中学校	濱口 實	横井 秀俊	三田 温	正木 岳馬	藤森 憲司

9 学校給食実施状況

学校名	給食人数	一食当り給食費	年間給食日数	備 考
原小学校	410	290 円	201	各週・ 米飯3回、パン1回、麺1回
原中学校	245	340 円	198	各週・ 米飯3回、パン1.5回、麺隔週1回

※ 給食人数は児童・生徒の合計

小学校は平成19年4月から、中学校は平成13年4月から給食業務を外部委託

※ 村より1食10円補助

10 補助事業

事業名	対 象	事業内容	R1補助実績額
幼稚園就園奨励費 補助金	私立幼稚園の設置者	私立幼稚園の設置者が該当する園児の保護者に対し保育料の減免をする場合、限度額内において補助 ※幼児教育の無償化に伴い、R1年9月で終了	¥661,900
幼稚園運営補助金	私立幼稚園の設置者	村内の幼稚園の運営費の一部を補助	¥450,000
保育所等通園費 補助金	保育所及び幼稚園へ通園する園児の保護者	公共交通、自家用車等を使用して通園する園児の保護者に要綱で定められた額を補助 ※令和元年度で終了	¥64,400
特別支援教育 就学奨励費	特別支援学級に就学する児童及び生徒の保護者等	学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童生徒学用品費等、修学旅行費、学校給食費	¥508,575
要保護及び準要保護 児童生徒援助費	経済的理由によって就学困難と認められる児童及び生徒の保護者	学用品費、通学用品費、校外活動費、クラブ活動費、新入学児童生徒学用品費等、修学旅行費、PTA会費、学校給食費	¥7,840,066
小中学校通学費 補助金	原小中学校に通学する遠距離の児童及び生徒の保護者	児童片道4キロ、生徒片道5.5キロ以上で公共交通または自家用車等を利用して通学する児童及び生徒の保護者に要綱で定められた額を補助 ※原山方面については通学臨時便を利用(保護者負担なし)	¥738,225
教育振興事業補助金	児童及び生徒の学習活動に要する経費	体験学習・講座への参加(芸術鑑賞等)部活動などでの大会への参加	¥295,969
奨学金	経済的理由によって高等学校及び高等専門学校の修学が困難なもの	月1万円を上限に支給	¥240,000 (2名)